

2023年7月21日  
日本銀行福岡支店



*Bank of Japan Fukuoka Branch*

---

# 九州・沖縄の金融経済概況

(2023年7月)

---

当資料は当店ホームページに掲載しています <https://www3.boj.or.jp/fukuoka/>

<内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行福岡支店営業課 Tel : 092-725-5513



## 1. 総論

○ 九州・沖縄の景気は、緩やかに回復している。

最終需要の動向をみると、個人消費は、回復している。公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、増加している。住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。

こうした中で、生産は、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。

6月短観における企業の業況感は、改善している。

先行きについては、既往の原材料等のコスト高や海外の金融・経済動向、供給面の制約などが、当地の経済金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

### <景気判断の前回との比較>

| 項目               |      | 基調判断             |                  |
|------------------|------|------------------|------------------|
|                  |      | 前回               | 今回               |
| 景気全体             |      | 緩やかに回復している。      | 緩やかに回復している。      |
| 需<br>要<br>項<br>目 | 個人消費 | 回復している。          | 回復している。          |
|                  | 住宅投資 | 持ち直しの動きがみられている。  | 持ち直しの動きがみられている。  |
|                  | 公共投資 | 高水準で推移している。      | 高水準で推移している。      |
|                  | 設備投資 | 増加している。          | 増加している。          |
|                  | 輸出   | 横ばい圏内の動きとなっている。  | 横ばい圏内の動きとなっている。  |
| 生産               |      | 横ばい圏内の動きとなっている。  | 横ばい圏内の動きとなっている。  |
| 雇用・所得            |      | 全体として緩やかに改善している。 | 全体として緩やかに改善している。 |

## 2. 個人消費

- 個人消費は、回復している。

### ▽個人消費関連の動向

|        |                       |              |
|--------|-----------------------|--------------|
| 非耐久消費財 | 百貨店売上高                | 回復している。      |
|        | スーパー売上高               | 底堅く推移している。   |
|        | コンビニエンスストア売上高         | 回復している。      |
| 耐久消費財  | 家電販売                  | 弱めの動きとなっている。 |
|        | 乗用車新車登録台数<br>(含む軽自動車) | 回復している。      |
| サービス   | 旅行・観光                 | 増加している。      |

## 3. 住宅投資

- 住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。

5月の新設住宅着工戸数は、持家の減少を主因に前年を下回った。

## 4. 公共投資

- 公共投資は、高水準で推移している。

6月の公共工事請負金額は、その他公共的団体発注分の増加を主因に前年を上回った。

## 5. 設備投資

- 設備投資は、増加している。

6月短観（九州・沖縄地区）における2023年度の設備投資（除く電気・ガス）は、製造業・非製造業ともに前年を上回る計画となっている。

5月の建築物着工床面積（民間非居住用、後方3か月移動平均）は、前年を下回った。

## 6. 輸出

- 輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。  
6月の輸出額（九州経済圏）は、前年を上回った。

## 7. 生産

- 生産（鉱工業生産）は、横ばい圏内の動きとなっている。

### ▽主要業種の生産動向

|                  |                                     |
|------------------|-------------------------------------|
| 輸 送 機 械          | 自動車は、回復している。船舶は、低水準ながらも、緩やかに増加している。 |
| 電子部品・デバイス        | 高水準で推移しているものの、一時的に弱含んでいる。           |
| 汎用・生産用<br>・業務用機械 | 高水準で推移しているものの、一部に弱含みの動きがみられる。       |
| 化 学              | 下げ止まりつつある。                          |
| 鉄鋼・非鉄金属          | 持ち直しのペースが鈍化している。                    |
| 食 料 品            | 持ち直しの動きがみられている。                     |

## 8. 雇用・所得

- 雇用・所得情勢をみると、全体として緩やかに改善している。  
労働需給をみると、有効求人倍率は緩やかに改善している。  
4月の雇用者所得総額は、常用労働者数の増加を主因に前年を上回った。

## 9. 物価

- 5月の消費者物価（九州地区、生鮮食品を除く総合）は、前年比+2.9%となった。

## 10. 金融

- 5月の預金残高をみると、個人預金を中心に前年を上回った。
- 5月の貸出残高をみると、個人向けや法人向けを中心に前年を上回った。
- 企業倒産は、低水準で推移しているものの、このところやや増加している。  
6月の企業倒産をみると、件数は前年を上回ったものの、負債総額は前年を下回った。

以 上